

平成 25 年度 卒業論文研究計画書

優秀な人材になるためのコミュニケーション能力

2013 年 7 月 20 日

酒井麻衣子ゼミ

21011372 吉岡直樹

【背景】

私たちは、将来社会人になり多くの人とのかかわりを持つと思う。

そこで、必要になってくるのがコミュニケーション能力である。

企業が若年者の採用に当たり、重視している能力の 1 位はコミュニケーション能力である。

しかし、最近の大学生はコミュニケーション能力の低下が問題になっている。社会に出てから皆が黙ってしまいグループ討論が進まないというような事例も聞かれる。日本経済新聞の記事によると、20 代が人前で話したり、新しい職場、初対面の人に会うときなど、緊張する傾向があるようだ。(2010 年 01 月 14 日 日本経済新聞社夕刊 011 ページ) さらに、とある高校では、ドラマケーションという授業を設け、コミュニケーション能力の上昇を計っている。そして、その授業内でもわかったことは、最近の若者はコミュニケーションや表現力に自信のない生徒が多いということだ。(2010 年 7 月 26 日 日本経済新聞朝刊) これらの記事からもわかるように、現在の若者はどうやらコミュニケーション能力に自信がないことがわかる。

大人から見た学生のコミュニケーション能力としても、近年の情報化社会の発達により、ネット依存症が増え、このネット技術・ネット社会そのものに人間関係の希薄化が生じ、コミュニケーション能力に自信のない若者が増えているのではないかと考えている

【問題意識】

背景より現在の若者はコミュニケーション能力の乏しさを感じそのことに悩んでいる。このコミュニケーション能力の低下という問題をどのように解決するのが今後の問題になっている。

【目的】

今の学生は本当にコミュニケーション能力はなくなっているのかを明らかにし、なぜコミュニケーション能力がないのかを明らかにする。さらに、コミュニケーション能力をどのように身につけるかを研究して、どのようにコミュニケーション能力を身につけて学生が優秀な人材になれるかを卒業論文で明らかにする。

【研究方法】

- ・アンケート調査・・・学生は本当にコミュニケーション能力はないのか？
なぜコミュニケーション能力がないのか？
- ・ヒアリング調査・・・コミュニケーション能力をどのように身に着けるか？

【今後のスケジュール】

- 8月 調査票作成
- 9月 質問紙調査実施
- 10月 質問紙調査の集計・分析 / ヒアリング調査実施
- 11月 調査結果のまとめ
- 12月 本文を書き進め、卒業論文を完成させる

【参考文献】

- ・オルタナティブブログ

<http://blogs.itmedia.co.jp>

最終アクセス日：7月10日

- ・コミュニケーション能力とは

<http://konan-umegumi.com>

最終アクセス日：7月10日

- ・会話能力の測定

<http://www.jpff.go.jp>

最終アクセス日：7月10日